

住まい・まちづくり支援建築会議全体会議
復興住まい・まちづくりシンポジウム

復興の現場から都市計画へ
—岩手、宮城、そして福島—

資 料

2018年3月17日

一般社団法人日本建築学会
住まい・まちづくり支援建築会議

復興住まい・まちづくりシンポジウム 復興の現場から都市計画へ ―岩手、宮城、そして福島―

東日本大震災発生から7年が経過し、復旧・復興というステージから、将来に向けたまちづくりの場面が次第に顕在化してきている現在、各分会メンバーが関わりながら進めてきているまちづくりの現場の紹介と、そこから明らかになりつつある都市計画の課題、あるいは逆に新たな可能性を提起しつつ、事前復興の現況と今後の展開についても議論したい。

○主催：日本建築学会 住まいづくり・まちづくり支援建築会議

○日時：平成30年3月17日（土）14:00～17:40

○会場：建築会館301および302会議室

○プログラム

<第一部> クロストーク 14:00～16:00

1. 災害危険区域のエリア・マネジメント<大船渡市>

臂 徹（キャッセン大船渡）
北原啓司（弘前大学）

2. 中心市街地からの復興マネジメント<釜石市>

中島裕之（建設技術研究所釜石復興推進事務所長）
遠藤 新（工学院大学）

3. 身の丈のストリート・マネジメント<石巻市>

渡邊享子（巻組）
荻谷智大（街づくりまんぼう）
姥浦道生（東北大学）

4. 福島が迎える復興のこれからと都市計画

間野 博（福島大学）
窪田亜矢（東京大学）

<第二部> ラウンドテーブル 16:10～17:40

○出演者

上記登壇者

○コメンテーター

小泉秀樹（東京大学）
真野洋介（東京工業大学）
阿部俊彦（早稲田大学）

○コーディネーター

三宅 論（岩手大学）